

# (戦後70年へ) 不買運動、そして消費者が王様になった

編集委員・有田哲文 2014年8月14日00時36分

🖨️ 印刷 📧 メール 📌 スクラップ

### 消費をめぐる動き

|         |  |
|---------|--|
| 1945年   | 東京・新宿駅東口に開市の新宿マーケットができる                                      |
| 1957    | 大阪・千林にダイエー1号店が開業   |
| 1970～71 | 主婦連や主婦連など消費者5団体がカラーテレビ不買運動①                                  |
| 1984    | 広島市にユニクロ1号店が開業   |
| 1994    | 「価格破壊」が新語・流行語大賞で入賞<br>大規模小売店舗法(大店法)が緩和され、1千平方メートル未満の出店が原則自由化 |
| 2001    | 政府が戦後初の「デフレ宣言」   |
| 2009    | 消費者庁が発足  |

80年、ダイエーが日本の小売業で初めて売上高1兆円を達成。中内切氏(左)

消費をめぐる動き 🔍



戦後は消費が花開いた時代でもある。「消費者」は社会をどう変えたのか。

特集・戦後70年へ →

カラーテレビの値段が高すぎる。そう言って消費者が全国的な不買運動を起こし、メーカーを震え上がらせたことがある。高度経済成長 まっただ中の1970年のことである。

高卒の平均初任給が約2万7千円だった時代に19型カラーテレビは20万円近くした。それが店によっては2割引き、3割引きで売られ、米国への安値輸出も疑われていた。定価は不当ではないかと、全国地域婦人団体連絡協議会など消費者5団体が引

き下げを求め始めた。冷蔵庫や洗濯機などをすでに手に入れた人々の欲求は、カラーテレビに向かっていた。

火に油を注いだのはメーカーの高圧的な態度だった。価格は生産者が決める、それが当たり前前の時代だった。最大手の松下電器産業は「値下げはしない」と主張した。

「押しでも引いてもびくともしない感じでした。こっちも、負けないぞとがんばりました。とにかくボーナスが出てカラーテレビは買わないと」。5団体の一つ、主婦連合会の会員として運動の輪の中にいた和田正江さん(83)は振り返って言う。街頭でビラを配ると、次々に立ち止まってくれた。「やりがいのある運動でしたね」

運動は松下製品のボイコットにまで発展。松下は数カ月で大幅値下げに動く。「このままにはしておけない。買ってくれる人の気持ちをくみ直さないといけない。それでも利益は出せるように努力しろ」。それが松下幸之助会長からの指示だったと、当時、本社の営業本部にいた土方有二さん(81)は言う。生産から販売まで見直しを求められ、社内はひっくり返るような騒ぎになった。消費者側の完全勝利だった。


カラーテレビ不買運動は一見、あの時代ならではの特異な出来事である。インフレで食費や家賃も上がり、人々はいらだっていた。東大 安田講堂での学生と機動隊の攻防や公害反対運動など、時代の空気も騒然としていた。

それは同時に、戦後日本経済の大きな場面転換だったのではないか。かたまりとしての消

新聞宅配申し込み デジタル申し込み

### エボラ出血熱をまとめ読み

西アフリカ諸国で流行中のエボラ出血熱。最新ニュースはこちら。



紙面にプラス デジタル限定

### Asahi 中東マガジン

by 川上泰徳

中東駐在の川上編集委員による現地報告や解説を連載中!

▶ 私の中東体験 ▶ 街角から ▶ イスラムはいま ▶ 中東経済を見る ほか

詳しくはこちら ▶

朝日新聞社 Astand

PR 注目情報

「なんと! 中性脂肪が...」  
あのトクホを1日1本続けて驚きの結果/ニッスイ

わが家、意外と高いかも!?  
約60秒簡単入力⇒不動産無料査定で概算価格をチェック! <ノムコム>

朝日新聞×マイナビ転職の厳選求人情報 クロスメディアならではの情報が満載

【助成総額1億円】 環境活動の助成先を募集中

10月7日 H2Aロケット打ち上げ決定! 親子で参加! 種子島宇宙教室に無料招待

人とイヌのカーライフを考える。 トヨタドッグサークル×SIPPO

スマホと子育ての上手な付き合いとは? コーディネートいらずで便利な夏の装い

朝日新聞将棋取材班

費者が初めて、社会に現れた。消費者運動がそれを体現した。

しかし、そこにもうひとつの担い手が登場した。大型流通企業である。

迷路に入り込む、種がまかれた。

## ■進んだ価格破壊、消費者に主権

カラーテレビ不買運動が起きる少し前、消費者を主人公にすると宣言した男がいた。総合スーパーの先駆ダイエーの創業者、故・中内功氏である。1969年の著書「わが安売り哲学」で、経営者というよりは活動家のような筆致で、こう書いた。

「流通支配権を生産者から流通経済の担い手に奪い返すのが流通革命である。流通革命によって実現する社会は、消費者を主権者とする消費者社会であり、このときにはさしもの堅壘を誇った生産者社会は崩れ去る」

そして、生産者が定めた価格を「破壊」することが、ダイエーの使命だとした。

終戦直後の闇市から身を起こし、1957年に大阪・千林に1号店を出して以来、「よい品をどんどん安く」とのスローガンで、店を増やしてきた。米国のスーパーマーケットがお手本だった。安売りを許さない洗剤や家電のメーカーとの対立も辞さなかった。

「最初にいくらなら買ってもらえるかという値段を決め、それから仕入れ先を探す。それがダイエーでした。日本全国を回り、外国にも行くんです」。中内氏の長男で元副社長、中内潤さん（59）は言う。

1980年に売上高1兆円の偉業を達成し、国内最大の小売りに上りつめたダイエーはやがて、拡大路線がたたたり、経営に行きづまる。しかし、中内氏の目指した「消費者主権の社会」をいま、私たちは手にしていると言える。

私たちの主権を支えるのは、ダイエーとともに育った巨大流通企業である。イオンは6兆円台、セブン&アイ・ホールディングスは5兆円台の売り上げを誇り、仕入れ先に対して強い影響力を持つ。ヤマダ電機などの家電量販店を見ると、家電メーカーと流通の力関係は完全に逆転している。

ユニクロでは、海外でつくられた気の利いたデザインの服を手頃な価格で買うことができる。24時間営業のコンビニエンスストアは、まるで私たちの冷蔵庫である。

「消費者主権」「価格破壊」の後ろ盾にあったのは日本の物価が高い、という内外価格差の議論だった。しかし、バブルが崩壊した90年代以降、そうした声はだんだんと聞かれなくなる。安く買えるものが増えたのだ。代わって、新たな伴走者ができた。

デフレである。

## ■デフレ到来、労働者にしわ寄せ

1995年版の経済白書は、「価格破壊」について長めのページを割いた。企業が効率的になり生産性が上がったために、物価の低下が起きているのであれば、問題はない。しかし、たんに需要が減ったことによる「値崩れ」であれば、最後は賃下げや失業につながってしまう。果たして、どちらの要素が強いのか。

後知恵で言えば、明らかに値崩れであり、デフレの始まりだった。しかし、当時、経済企画庁の担当課長だった貞広彰さん（68）によると、実証的に分析しようとしたがうまくいかなかった。白書の書きぶりは、生産性の向上による価格破壊のトーンが強いものになった。

「価格破壊はどちらかというといふと良いことだという感じが、当時はありました。でも、その

## 朝日新聞放送取材班

※Twitterのサービスが混み合っている時など、ツイートが表示されない場合もあります。

### アクセスランキング → もっと見る

- | 読まれています | 昨日のトップ5                    |
|---------|----------------------------|
| 1       | 土砂崩れでキャンプ客250人一時孤立 兵庫・丹波   |
| 2       | 舞鶴若狭道の2カ所で土砂崩れ 京都・綾部       |
| 3       | 西日本で局地的大雨、2人死亡 北アルプスで5人不明  |
| 4       | 豆大福が謎の大人気 群馬の道の駅、全国2位の売り上げ |
| 5       | 京都・嵐山周辺に一時避難勧告 桂川氾濫危険水位に   |

### ソーシャルランキング → もっと見る

- | ツイッター | フェイスブック           |
|-------|-------------------|
| 1     | 清志郎の言葉、いま響く 1623  |
| 2     | 原子力船むつ事故から40年 789 |
| 3     | 米GE、家電事業を売却へ 392  |



結果、働く人の賃金が下がれば、経済全体では良くない。私たち 経済企画庁 も、日本銀行 も、デフレ の進行を見誤ってしまった

もちろん、デフレ の主犯はバブル崩壊後の経済低迷と信用収縮である。企業も個人も、借金の返済に追われることになり、経済が落ち込んだ。ソ連や東欧の社会主義体制が崩壊し、グローバル化 が進んだことも、日本経済を揺さぶった。

しかし、価格破壊のプラスイメージも、大きな役割を果たした。「デフレ には、良い デフレ もある」という議論につながり、対策が後手に回った。

雇用の場では、非正規雇用 が増えるのと歩調を合わせるように、賃金が下がった。同一労働同一賃金のルールのない日本では、非正規の制度が賃金を下げるための道具になったのだ。若者を使い捨てにする「ブラック企業」も横行した。

私たちは「消費者の王国」にたどりついたのかもしれない。しかし、私たちの存在の別の大きな側面である「労働者」に対しては、冷たい国になった。

労働経済学者の山本勲慶大教授と黒田祥子早大教授の研究によると、1990年代から2000年代にかけて、昼間に働く人が減る一方で、深夜・早朝に働く人が増加する傾向が見られた。とくに 非正規雇用 に顕著で、非正規の男性が午前0時に働いている割合は、96年の4%台から06年の8%台へと倍増した。便利で夜遅くまでサービスを受けられる社会の現実である。

コンビニの深夜営業を見直してはどうか――。京都市の 門川大作 市長（63）は2008年にそんな問題提起をした。規制も辞さずの姿勢だった。省エネに加えて、深夜労働や夜型のライフスタイルの改善にもつなげたいとの思いからだった。

しかし、業界からは「我々はむしろ、雇用確保に貢献しているんだ」と強い反発を受ける。その後、リーマン・ショック が起き、たしかに不況期の雇用の受け皿になった。規制は見送らざるを得なかった。門川市長は言う。「でも、また必ず時節が来る。みんながもう一度働き方を考える、きっとそんな時が来る」（編集委員・有田哲文）

## お気に入り連載 →

設定

- (@ヤンゴン) 日本人も一役、ミャンマー保健医療 (08/16) [特派員レポート]
- (AKB的人生論) 向井地美音 まずは殻を破らなきゃ (08/16) [AKB的人生論]
- (デジタルトレンド・チェック!) 「タブレットなしでは授業できない」 大阪市の教育現場から (08/15) [デジタルトレンド・チェック!]
- (皇族方の素顔) 愛子さま、初めてづくしの夏休み (08/07) [皇族方の素顔]

|     |    |    |        |    |           |      |       |
|-----|----|----|--------|----|-----------|------|-------|
| トップ | 社会 | 政治 | 経済・マネー | 国際 | テック&サイエンス | スポーツ | カルチャー |
|-----|----|----|--------|----|-----------|------|-------|

## トップニュース →

朝日新聞デジタルトップへ

- ▶ 東電と東北電、六ヶ所村に「寄付」 5年連続計10億円 (11:40)
- ▶ 福知山線・山陰線など終日運休 JR西日本 (11:18)
- ▶ 京都・福知山市全域で避難勧告 自衛隊に災害派遣要請 (12:17)
- ▶ 北アルプスの行方不明者か 2人発見、生死は不明 岐阜 (12:50)
- ▶ 元日銀支店長鉢村氏、立候補を表明 福島県知事選 (12:56)



もっと見る

## おすすめコンテンツ

<BOOK> 天皇陵の謎

「戦後」なのか、「戦前」なのか？



## 注目コンテンツ

ご案内

ショッピング

大人の隠れ家ハワイ島の魅力  
富士山より高い山で星空満喫



ブック・アサヒ・コム

痛みと向かったから今がある  
デビュー40周年、半生つづる



[&M]

世界の名車シトロエン2CV  
フランスが生んだ最高傑作



[&w]

チャンルーなどが当たる  
読者アンケート&プレゼント



Astand

役者自身もネタにした痛快舞台  
ミュージカルの枠を打ち破る



ハフポスト日本版

驚きとは笑いの始まりである  
え?! 予想外に写りこんじゃった動物たち 45連発



大学受験情報 様々な大学の、様々な取り組み。

住まい快適に 厳選リフォームカタログ無料進呈

資産活用セミナー 増税を賢く乗りきる家族信託

見えるスキルを手に入れる 通信で、まなぶ

おもてなしが気持ちよすぎる大江戸温泉物語

人とペットの幸せな暮らしを考える

動画あり 是非観てほしい 大学力

LIXIL リフォームを贈るストーリー

朝日土地活用セミナー招待 相続対策と土地活用

今こそ、本物の企業を探すチャンス!

ハウスメーカーカタログを10点まで無料進呈

就活朝日 なりたい自分へ踏み出そう!

朝日転職情報

## 動画 →



240キロ 投球前に振り始める



沖縄・辺野古、海で大陸でにらみ合い

